

又三三三に付て申しあげました。つまり商業者ならびに地域住民にとつては大なる問題でございます。市長の熱意あるご回答を願っています。私の一回目の質問を終わります。

(市長 石川常太郎君登壇)

○市長(石川常太郎君) お答え申します。

物価高としてドル・ショック、求人難と大変経済的にあつた時期にもかかりまして各商店にも懸命に頑張つていただきました。そのため活発な活動をされておりますことをまずお礼申しあげます。又各商工会にいたしまして先日も視察等をおこなわれました。真剣な態度をお示しをいただきました。私からもお礼申しあげます。ありがとうございます。

駅を中心とした商店街の振興対策につきましてもう一つ非常に重要な問題でございます。お話しもつとでございます。私もいたしましては、振興をやりたいとは思つております。市長といたしましては、福生市が商として恵ま

れた土地であつて商店と住宅をミックスした街造りであつたという指摘でございます。ごもっともでございます。私もいたしましては、商店の振興ということは適切な環境の整備ということが間接的でございます。すけいもつとでございます。態度と考えるおります。けっきょく道路の整備、区画整理あるいは景観の建設にいたしても、人に住みやすくなることにより、そのことは間接的には商店に対する一つの応援といつてはばかりでございます。すけいも、市の発展にはそういうことであつた。市が発展すれば商店もいさうという考えをもつておるわけでございます。直接的な指導をいたしますと先ほど申しあげましたようなわけでございます。すけいも、直接商工会に対する駅中心とした商店の応援をいたします。そのことはお話しするように開発以外にはないと思つております。遅々として進まないようでございますが、東口につきま

しては東京都の担当と接点を重ねております。大変おまかかろうでございますが、東口につきましては決してそのおまかかたはなくて、一日と進捗している状態でございます。東口の開発につきましてはもうさん西口を心配しているわけではございません。これは一筋に発展して、

けれども、なるべく福生に多勢の人が住んでいただくようにしたいということでございます。

大妻谷の市が袖叡助でございますけれども、私も一日も早く実現したいという熱意があるわけでございます。ただこういう問題は多額の経費がかかりますし、東京都や建設者の許可が非常に長にかかるということ、それから該当する地区にお住いの方のご意見が非常に重大であるということで、四十七年度の開発の力・尺につきましても、いろいろ説明していきたいと考えております。是非ご協力を願うしたいと思うわけでございます。たしかに福生駅を中心として、福生の一部ではありますけれどもやはり福生市としては一番重要な所でございまして、すべてのことは平均的にやらなければいけませんけれども、福生駅を中心としたものはある程度重点的にとりあげても手はずはよいものと思っております。是非ご協力を願うたいと思う次第でございます。

袖叡助の御方の方にいいますけれども、其川、八木、八木、八木の振興、そして新多摩の開発等を考えますと、一日も早い方がよいと考えて

ております。ただやるというてもできるもうじやございません。

建設省や東京都、他の方、議会のご協力がなければいけません。ございまして、とにかく世論の喚起ということにつきましても、四十七年度もやりたいと思っております。

そして東西の連絡でございますが、これも是非のように連絡できるようなしていきたいということも考えているわけでございます。これも来年、再来年できるというものでございせんが、先の方の長い話になりましたけれども、これはどちらでも時間のかかる問題でございますので、その点はご承知のうえで、早急にご協力をいただきたいと思う次第でございます。又駐車場につきましても、当然、やはり必要ないわけでございますが、先ほどの問題とからいいますと、これも商工会とも十分相談し連絡をとりながら早くできるようなものか、なければならぬと考えております。

西につまましては、設置してあるわけではございませんで、なるべく早くやりたい意思はもっているわけでございますが、なんとすることも該当者の方のご納得が一番大切でございます。経済人の結集ということについて、後段のご協力をいただきたいと思っております。

大々物象的な答弁で申しわけない次でございしますが、以上で
答弁いたします。

(「市民会館」と呼ぶ者あり)

○市長(石川常太郎君)(続) 失礼いたしました。

市民会館につきましては、各前は市民会館になるかということ
は不明でございすけれども、是非そうように考えております。

市民会館の名称、位置につきましては前の方の決り現在地に決まら
おりますので動かすことはできませんので、各前をかえたと市民
会館のようなものを是非造らせていただきたいと考えております。

これは一つコミニステイの「環」といしまして福生市の市内に六
か所から一か所公共建築物を造ります。どちらからいけるような所に
建てたいと思っておりますので、なるべく七町内、八町内を対象に
いたしましてあちうに当然造らせていただく人ようになりますので説
明のように是非造らせていただきたいと思っております。

○九番(志村秀雄君) ただいまの市長の答弁に対しまして質問いたします
先ほどのような施政方針演説の中にも市長は商工会を通じて各商會

の発展をはかる。それには百五十万円の補助金を出すというふうな話し
てございます。それはそれとしてけっこうなことではございますが、ただいまの

市長の答弁がそのようなことと一般施政方針演説の中に何んいうため
にしているということはまことに残念に思う次第でございます。

私が申しあげましたのは何も西口をわざわざしているという意味で
なく、もちろん商業者自身、経済関係者自身の協力も必要
でありますけれども、そうした市長がいゆたような大きな計画はなか
ら大変でございす。しかしながらまず第一点として福生駅を中心
とした双方が交流できる福生駅を完成したところの開発が必用で
あるということ。私は強々要望しているわけでございます。二年かかる

か三年かかるかわからないということですが、やはりその計画を立てなけ
ればいつまでたってもできませんのでございすので、私はまずその計
画を立てて実行していただきたいと思うものでございます。一日も早
くという計画を立てていただきたい。それはなればという計画が
いつ頃できるか、あるいは一年先二年先になるか、まずその計画
がいつ頃できるかお伺いしたいわけでございます。

それより、駐車場の問題でございますが、商工会にも連絡をして
いうことでございますが、もちろん商工会も必要でございますし、
いも、何の商工会に頼んだかそれではないという地力本願的は考え
のように伺えるわけでありまして、どうもこういう問題は市長が
積極的に取り組んで叱咤激励してやると、市長がこうするんだと
決意を伺ったわけでございます。その点についても再度伺
いたします。

それから市民会館の問題でございますが、私バ市民会館と申しま
したバ、先ほども申しあげましたように現在の市民会館に反対するもの
ではございませんで、言葉上市民会館と申しあげましたが、市長が
いう名前のつくはかりの前でということでは私はけっこうなことだ
と思います。東の南苑の図面にもそういうものは全然ほかたの
ただいまの市長の回答を聞きまして意見を強めたわけでございます。
これは絶対に区画整理の中に用地を確保するということをや市長の
答弁からいたしましても納得できるわけでございますし、一日も早く
そういうものの実現を期して、本日の答弁を忘れなく計画に入れ

ていただきますと考えるものであります。

以上申しあげました福生駐車場を中心としたところの南苑問題と駐車
場の問題に対する市長の意思について再度伺いする次第でござい
ます。

○市長（石川常太郎君） 自席から失礼いたします。

東と西の両方の問題でございますが、計画だけを立てるのばわ
けはわかりでございますが、なかなか都の方でも大変でございます。これに
つきましては担当課長から申しあげます。

駐車場の問題については商工会にだけ委ねるということではござい
ません、もちろん私も積極的にご相談申しあげたいと思っております。

○都市計画課長（茂見裕康君） 自席から申し上げます。計画として、
市長の答弁に対する補足させていただきます。

駐周辺の開発につきましては指摘のとおり非常に計画的にいう
いういわゆる市の今後の向き方というが、抽象的なものでございますが、
そういうものの一環として駐周辺の開発については将来計画という観
点からいろいろ考えさせていただいております。P・Rがまだ不足して

るとかいつうか地元の関係各該のご協力を得るためのP・Rをしてきて
いるわけですが、具体的にばただいまのご意向によりましてこの
計画というのはいつ頃発表されるかということでございますが、現在私も
で計画しておりますのは福生駅の西口というものは現在のところまだ考
えておりませんので、東部開発という一つのマスタープランの「環」として
駅周辺からとりあえず市域線の駅すなわち範囲において、あるいは関係上
敷官庁との接渉の結果許される既設とかいうものの見通しを得た
上においてどの程度可能かということが大ききポイントになってくるのではな
かろうかと思っています。

そういう意味で現在私も接渉しているのは公共団体の施行の区
画整理方式で、駅前広場を中心に周辺を開発するということを
考えております。その条例といたしましては面積が五ヘクタール以上で
なりぬばならないとか、公共的な施設、この場合は地元だけでなく周辺
隣接を含めましてそういう方々の利用に供するだけの施設というものが
必要と仮定して入ると思っています。この場合は十六年に計画決定されてお
ります駅前広場と都市計画道路二・一・一号線と未完成である二・

二・一・一号線、これらに施設が該当するわけでございますが、そういうものを
抱合いたしました事業計画を立てまして国あるいは都というふうなところ
からの補助金というものを相当期待されるわけでございますが、そういう
見通しをした上において施行していくということでございますが、そういう
関係でまだ四十七年度においては計画発表できるとしたしましては度々
施のための事業決定でございますが、そういうものは四十八年度以降
にばらるのではなかろうかと考えております。そういう点でさらに私もは
断念いたしました具体的な成果にもつていきたいと思っておりますので、本日は
この程度でご勘弁いただきたいと思っております。

○九番

(志村孝雄君) 私の質問は西口とポイントがあのとおりであります。

私が申しあげましたのは東口は東口、西口は西口で開発したいと、さ
え私が分断されたということでは困るんです。最初の計画にまず福生駅
を中心として、ということばえこぼれます。地下道を造る自由によ
きでさるという、東と西を区別しない計画がまず第一であるというこ
とを申しあげておられるので、私の申しあげることから解きほぐさる
ば私の質問のし方が悪いかも知れませんが、私はそういうことを

強く申しあげておるのでありまして、その後における区画整理ともし
りん園連するでしようけれども、ふさいことでも大きな計画の中の一つ
先にやらなければならぬと、そのところをまず積極的に計画を立
てるということをお願いするつもりでございますので、その点再度
ご答弁願います。

。都市計画課長（浅見祐康君） 非常に答弁が要領を得ないので申しわけ
ございません。

地下道の問題で指摘をいただいたわけでございますが、現状のと
ころ地下道で両東西口を連絡したすということになりまして、当然
周辺の整備の状況等が問題になってくると思います。もちろんただ
いま申しあげました東部開発の中になんかいう地下連絡路というも
のも計画の中にもり込んでいきたいと考えておりますので、そういうも
のを含めまして、四十八年度に入ってから事業決定の時期にならう
かということでございます。

。九番（志村秀雄君） この問題はそれといたしまして、だんだん区画整
理の事業決定が遅れるようになってございまして、先般各議員からも
再三この問題につきまして伺をだらだらしているんだというご指摘もある
わけでございます。すでに市長はじめ各課長も耳にたこができるほど
聞いているので、私から今さら申しあげることはないと思っております。
より一層の積極的なご努力をお願いいたします。本問題についての質
問は終了します。

次に駐車禁止の問題でございますが、どうしても駐車場を造らな
ければならぬと、もしできないならば最近駐車禁止になりまして駅前
の深沢さんり前あるいは元崎支銀行の横の道路とかいう道路の駐
車禁止の解除ができるかどうかという点について伺いたします。

。市長（石川常太郎君） 経済課長からご答弁申しあげます。

。経済課長（中村浩君） 百席から新しさをいただきます。駐車場の
の問題につきましてはよくいわれるわけでございますが、基本的
にはたしかに市長が申しあげましたとおり、元崎の商店街の意図のか
たまりというものがあるといえますが、同時に行政的にはたまた申し
あげられまして、駐車禁止の解除ということもあると思えます。
ただいまご指摘は駐車禁止が解けるかどうかという問題でございます。

（資料）
（一般質問）
（官民）

すべ、これは表通りの商店街の方々の意見も聞かなければならぬ
問題であるといいますが、緊急に警察側と連絡をとりまして
この問題が解決できるような方法があるかどうか調べたいと思います。
○九番（若村秀雄君） 私の質問はこれで終りたいと思いますが、西条市市長
は過去二期福島の代表でございます。はい、二期目に突入しようか
けでございます。商業政策に対して抜本的計画があるかという
らうば、又急務とあるとすれば、今般に市長の汚名を残す
ことはいかに積極的にかつ問題につきまゝ取り組まれるように切
に希望いたします。私の質問を終わります。

議長（米次郎男君） これより一時五十分まで休憩いたします。

午後一時三十八分 休憩

午後一時五十分 開議

議長（米次郎男君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に二番 宮沢良一君

（二番 宮沢良一君登壇）

○二番（宮沢良一君） 貴重な時間を一般質問をさせていただき深く感謝
する次第でございます。

福山市も近年市として風格を備え、これも自治体の内閣は運
営に精進されております。理事者並びに諸先輩のたまものと深く
敬意を表する次第でございます。

公園は市の誘致も進められ、市長のいわゆるせめて人口五万人と
いうことになりまして、明らかに強さ良福山市の建設が着々と
進められておる現段階にござります。私は市長に次の三点を質問い
たします。

まず第一点でございますが、すでに通告とおり救急病院と日曜、祭
日の受診についてでございます。

緊急な患者、すなわち交通事故等における病院の収容について
は、大勢よくなっておりますが、同じ緊急でも交通事故等ではない
患者がかなりおられます。交通事故で一分をあらうためにベット
は足りぬか、なければならぬといわれ、緊急扱いにされるか、緊急
患者がおります。どうかと思ういたしました。それが交通事故

なので多心多慮とせず、おに扱われる。このような不公平な取り決めはしてはいけません。希望をだいたひ述べた通りでございます。

いずれにしても人命には変わりありません。両者ともに安心して入院できるようなシステムをとりかへていかねばならぬと市長に要望したい。

又市民の強い要望として、日曜、祭日の休診徹底をさせていただきます。夜中に高熱を出したりあるいは心臓発作、盲腸等急を要する患者でもなかなか診察してもらえない。まして日曜、祭日等はただ百万円という状態でございます。おとばは我慢できますが、そのために病気が悪化し、

長びいてひいては命とりになる恐れこそ大変ではございませんか、市長の施政方針演説でいわれる明るい住み良い福生市というではありません。それこそやみも同然です。昔は「医は人術」今は「さん術」、

医者までめぐるわけじゃありませんが、病院も又医者も福生の住民としてもう少し親身になつて考えていただきたい。毎年新しく転入して来る市民のためにも診療所あるいは病院の申請を大胆に病院とともに

又その規模等一年に一度ぐらい市民に知らせるぐらいはいいのではないで

しょうか、最近目白カニ外科病院が東福生駅近人にできました。

南とところによりますと救急指定病院の申請を大胆に病院とともに競つて出しているようでございますが、病院側と話し合ひも今がやさん久し振にかと私は思います。隣接町におきましてもすでに話し合ひ、

日曜、祭日の診療が行なわれ大変苦痛をうけているようです。一日も

早くこれらの病院等とよく話し合ひ交替制で日曜、祭日の受診ができるようにしていつでも安心して受診できるように市民一同強い要望でございます。

市長は健康で、余念で快適な町造りといわれております。そのような観念からも是非市民一同の要望にこたへるご答弁を期待するものであります。

お二点は高場あとの小売利用についてありますが、高場も十

数年の営業が肉鎖され、新しく価値あるものとして氷競できるものについて御心公園、都立高校、市民ホールそして体育館の建設、

団地が誘致されるという中心に位置する所でもあります。環境にもめぐまれ、体育館の帰りに、又プールの帰りにあるいは団地の人たちが散

歩かたがたショッピングできるような市営食品センター。すなわち小見市
場の建設こそもっとも高利用であるとは思います。市長はどのように
考えるかお尋ねしたい。

毎年消費生活物資の値上りにより家計の支出はふえる一方で、
最近米協連、主婦連などの地味消費団体や運動が活発になっ
ておりますが、これは時代のずう勢であり当然のこととあります。

地方自治体としてともにも予を打ち考えなければならぬとき
であり、当市におきましても消費者の強い要望でもあり願
いでもあるわけであります。何千万とかりた冷蔵庫やありゆる

施設がそのまま使用できるし、なり地駐車場にも心配はないと思
います。先ほど貴市議員さんの答弁で市長は心配な災害時

策の一部として又倉庫として使用するといわれましたが、いずれに
しても公害の出るようなものにうまのわらせては環境の破壊であり
迷惑であると思えますが、市長はどのように考えているのでし
うか、市経管の小見市場が財政上困難ならば、田地誘致が新
々に決まったことでもありし、距離的条件からみても東京都終

の小見市場を当福生市に誘致すべきであると思えますが、この点も
念じて以上二点に對し市長に質問いたしまして私の一般質問を終
ります。

(市長石川常太郎君登壇)

○市長(石川常太郎君)お答え申し上げます。

緊急病院でございますが、お説のとおり大聖病院と目白病院
が指定の申し出をございまして、大聖病院につきましては三月末日に
都より認可がおりる予定でございます。目白病院につきましては
種近のうちに、多少改造するところがあるようでございますが、指定は
予定でございます。

指定病院につきましてはいろいろご協力いただきありがとうございます。
また市民の方々に大変長らく指定病院の人ご不便をおかけ
いたしましたわけでございますが、ようよう明るく見通しがつたわけござ
います。したがいまして交通事故なども多心患の場合緊急病
院でございますので突っ切るベットの改定も早くするように私も指定に
はりまわらば連絡いたしたいと思っております。